

一般社団法人愛知県医療法人協会 令和元年度地域包括ケア委員会 シンポジウム
 テーマ「多職種で関わる 自立支援に向けた生活期のリハビリ」

日時：令和2年1月25日（土） 13：50～16：50

場所：昭和ビル 9階 ホール 名古屋市営地下鉄栄駅 12番出口から徒歩約3分

主催：一般社団法人愛知県医療法人協会

共催：日本医療法人協会愛知県支部

後援（予定含）：愛知県病院協会、愛知県精神科病院協会、愛知県老人保健施設協会、
 名古屋市老人保健施設協会、愛知県訪問看護ステーション協議会、
 愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会、名古屋市介護サービス事業者連絡研究会、
 愛知県理学療法士会、愛知県作業療法士会、愛知県言語聴覚士会

参加対象：入院から生活期に関わる方全て…医師、看護職、介護職、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、
 ケアマネージャー、MSW、ソーシャルワーカー 等

参加費（税別）：主催、共催団体会員 4,000円 後援団体会員 4,500円 会員外 5,000円

定員：130名

〈開催概要〉

超高齢社会を迎え、生活期のリハビリニーズが増えています。この期のリハビリは医療保険のみでなく介護保険で行われるもの、自費で行われるものなど混在しており、質の確保やゴールの設定、モチベーションの維持など様々な問題が指摘されています。今回、先進事例として、
 ＊基調講演【コーチングを生かしたリハビリの成果】 ＊公認心理師の立場から 患者支援の経験
 ＊リハビリサービス、老健、訪問リハビリの立場から リハビリ自体を終了させることができるような支援
 について貴重な経験を語っていただきます。全体を通じて多職種での関わり的重要性と、これからのリハビリの目指すべき方向性を明らかにできればと考えております。

〈プログラム〉

時間	項目/テーマ等	担当者/シンポジスト
13:50	開会挨拶	愛知県医療法人協会 副会長/ 地域包括ケア委員会 委員長 加藤 真二
	基調講演 【コーチングを生かしたリハビリの成果】	医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院 院長 田丸 司 -日本臨床コーチング協会 副会長-
	講演1 公認心理師 【患者支援の経験】	医療法人三九会 三九朗病院 リハビリテーション部 高尾 卓
	講演2 リハビリデイサービス 【患者支援の経験】	医療法人三九会 三九朗病院 リハビリデイサービスさんさん 管理者 鈴木 基弘
	講演3 介護老人保健施設 【患者支援の経験】	医療法人杏園会 介護老人保健施設 かなやま 作業療法士 松本 裕太
	講演4 訪問リハビリ 【患者支援の経験】	医療法人生寿会 かわな病院 リハビリテーション科 科長 理学療法士 福田 貴子
15:45	休憩	
15:55	総合討論	医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院 院長 田丸 司、シンポジスト4名 〈座長〉 ・愛知県医療法人協会 常任理事/ 地域包括ケア委員会 委員 勢納八郎 ・介護研究会 委員 今村諭史
16:45	閉会挨拶	愛知県医療法人協会 副会長/ 地域包括ケア委員会 副委員長 亀井克典
16:50		

進行、担当者は変更する場合がございます

医法発第 86 号 -4
令和元年 12 月 9 日愛知県医療法人協会 **後援団体** 会員
理事長、病院長、及び **事務部門長・看護部門長、教育ご担当者** 各位一般社団法人愛知県医療法人協会 会長 木村 衛
地域包括ケア委員会 委員長 加藤 真二令和元年度 地域包括ケア委員会 **シンポジウム**

多職種で関わる 自立支援に向けた生活期のリハビリ

開催概要 超高齢社会を迎え、生活期のリハビリニーズが増えています。この期のリハビリは医療保険のみでなく介護保険で行われるもの、自費で行われるものなど混在しており、質の確保やゴールの設定、モチベーションの維持など様々な問題が指摘されています。今回、先進事例として、

- * 基調講演【コーチング】を生かしたリハビリの成果
- * 公認心理師の立場から 患者支援の経験
- * リハビリケアパス、老健、訪問リハビリの立場から リハビリ自体を終了させることができるような支援について貴重な経験を語っていただきます。全体を通じて多職種での関わり的重要性と、これからのリハビリの目指すべき方向性を明らかにできればと考えております。

参加対象

入院から生活期に関わる方全て

医師、看護職、介護職、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ケアマネージャー、MSW、ソーシャルワーカー 等

**基調講演
講師**医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院
院長 **田丸 司** 日本臨床コーチング研究会 副会長**開催日時**

令和 2 年 1 月 25 日 (土) 13:50~16:50

申込期限 令和 2 年 1 月 17 日 (金) 但し、定員に達し次第受付終了**会場**昭和ビル 9階 ホール **定員** 130 名

名古屋市中区栄四丁目 3 - 2 6 地下鉄栄駅 12 番出口から徒歩約 3 分

参加費

主催/共催団体会員	1 名 4,000 円 (税別)
後援団体会員	1 名 4,500 円 (税別)
会員外	1 名 5,000 円 (税別)

申込方法

1. 当協会ホームページ <http://www.a-iho.or.jp/> 集合研修のご案内から該当研修を選択、参加申込フォームに必要事項を入力、送信
2. FAX 参加申込書を送信

【主催】愛知県医療法人協会 【共催】日本医療法人協会愛知県支部 【後援 (予定含)】愛知県病院協会、愛知県精神科病院協会、愛知県老人保健施設協会、名古屋市老人保健施設協会、愛知県訪問看護ステーション協議会、愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会、名古屋市介護サービス事業者連絡研究会、愛知県理学療法士会、愛知県作業療法士会、愛知県言語聴覚士会

令和2年1月25日(土)開催 令和元年度 地域包括ケア委員会 シンポジウム

時間	項目/テーマ等	担当者/シンポジスト
13:50	開会挨拶	愛知県医療法人協会 副会長/ 地域包括ケア委員会 委員長 加藤 真二
	基調講演 【コーチングを生かしたリハビリの成果】	医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院 院長 田丸 司
	講演1 公認心理師 【患者支援の経験】	医療法人三九会 三九朗病院 リハビリテーション部 高尾 卓
	講演2 リハビリデイサービス 【患者支援の経験】	医療法人三九会 三九朗病院 リハビリデイサービスさんさん 管理者 鈴木 基弘
	講演3 介護老人保健施設 【患者支援の経験】	医療法人杏園会 介護老人保健施設 かなやま 作業療法士 松本 裕太
	講演4 訪問リハビリ 【患者支援の経験】	医療法人生寿会 かわな病院 リハビリテーション科 科長 理学療法士 福田 貴子
15:45	休憩	
15:55	総合討論	医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院 院長 田丸 司、シンポジスト4名 (座長) ・愛知県医療法人協会 常任理事/ 地域包括ケア委員会 委員 勢納八郎 ・介護研究会 委員 今村諭史
16:45	閉会挨拶	愛知県医療法人協会 副会長/ 地域包括ケア委員会 副委員長 亀井克典
16:50		

参加申込書 送り先 FAX 052-242-4353 申込期限 令和2年1月17日(金) 後援団体 8

法人名			病院・施設名		
所在地	〒				
TEL			必ず記入 FAX		
◎申込責任者	役職			ふりがな 氏名	
	参加者の職種	参加者の役職	参加者の氏名		
1					
2					
3					

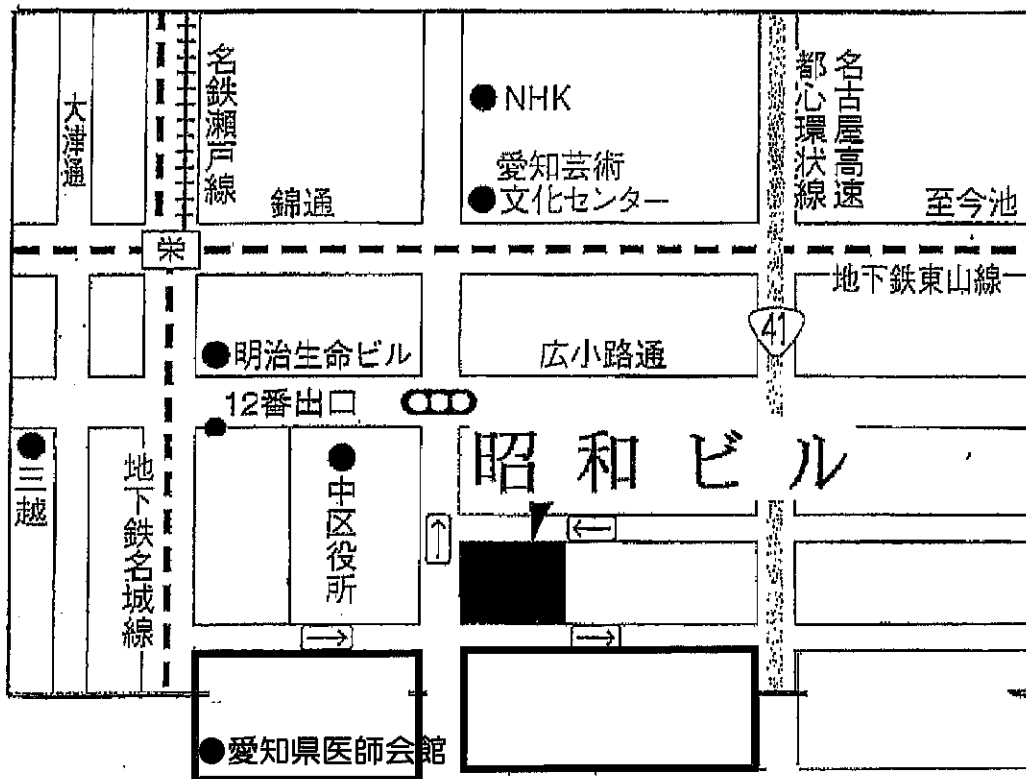
以下をご了承の上、お申し込みください。

◎申込責任者欄	必ずご記入下さい ご記入のない場合受付できません 同人が参加する場合は参加者氏名欄もご記入ください
受付した場合	参加申込受付後一週間以内に「申込確認書=参加費支払方法記載」を FAX で送信…届かない場合は下記事務局へご連絡ください 参加費入金確認後、「受講票」を FAX で送信 当日「受講票」を各自必ず持参し、受付にご提出ください

案内図

昭和ビル

名古屋市中区栄4丁目3-26 9F
☎ (052)261-7751 (代表)



地下鉄東山線 栄駅下車

12番出口直進、1つ目の
信号を横断後、右へ。